

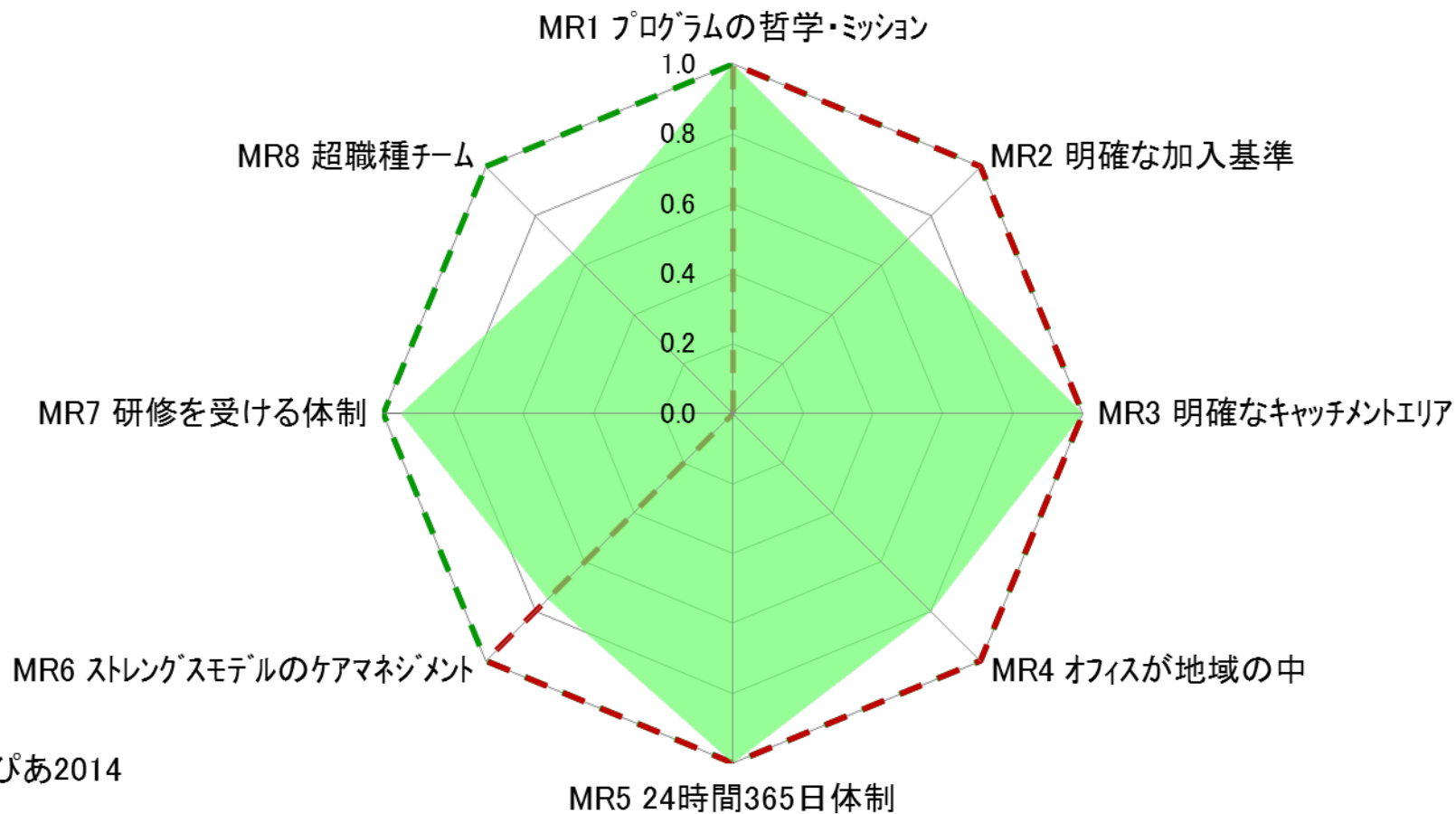
チーム名 Teamぴあ

フィデリティ調査担当者名:フィデリティ担当者:鷹子・佐藤

# 結果のまとめ

施設名	Teamぴあ2015総合
年度	2015
調査実施日	2016年1月19日
調査担当者	鷹子・佐藤
Minimum Requirement (8項目中)	6
新フィデリティ	
人的資源：構造と構成	3.4
人的資源：構造と構成 (a項目除く)	3.7
組織の枠組	4.2
組織の枠組 (a項目除く)	4.3
サービスの特徴	3.5
サービスの特徴 (a項目除く)	4.0
フィデリティ全体	3.6
フィデリティ全体 (a項目除く：団体会員に適用)	3.9

# Minimum Requirementの状態

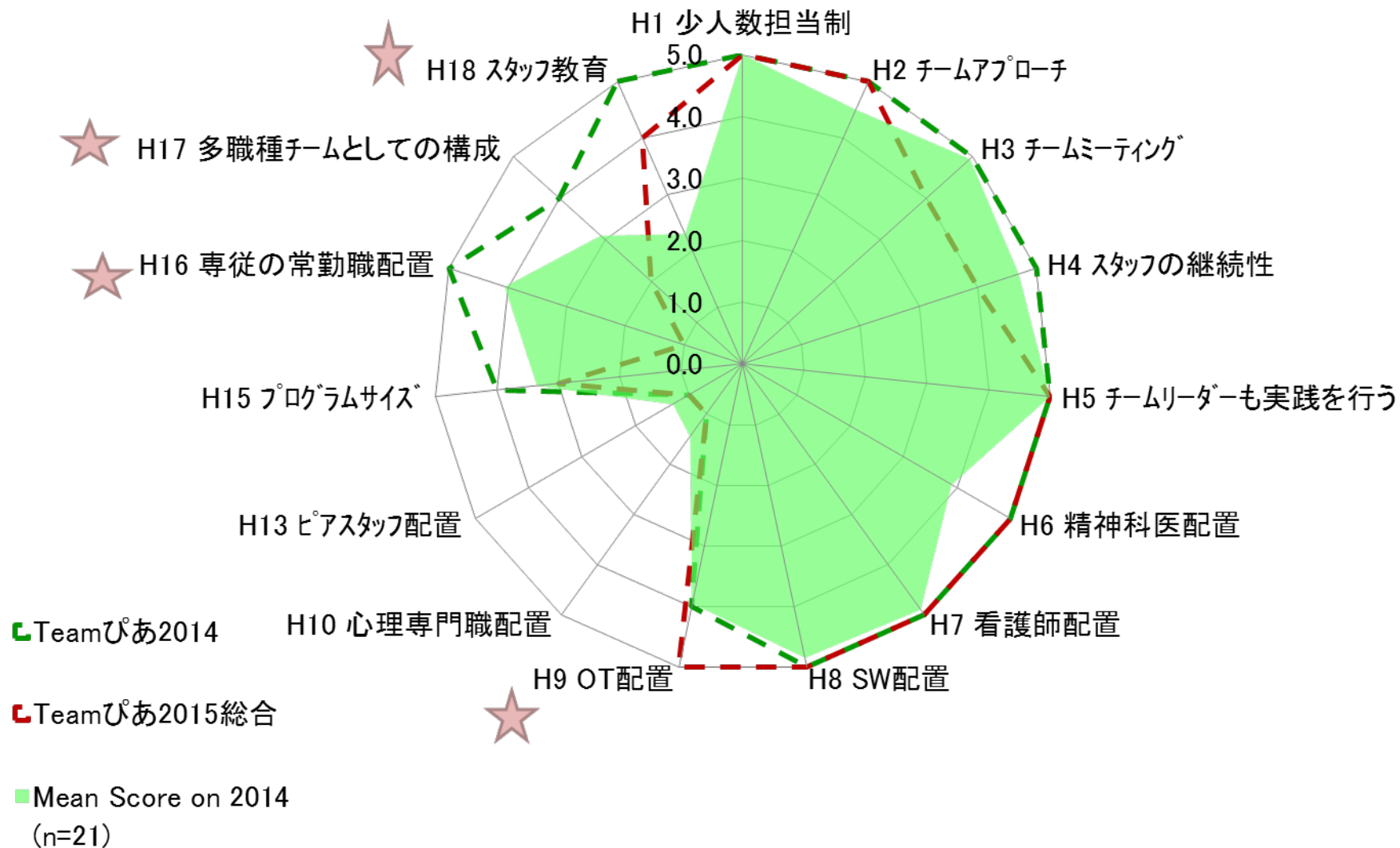


Teamぴあ2014

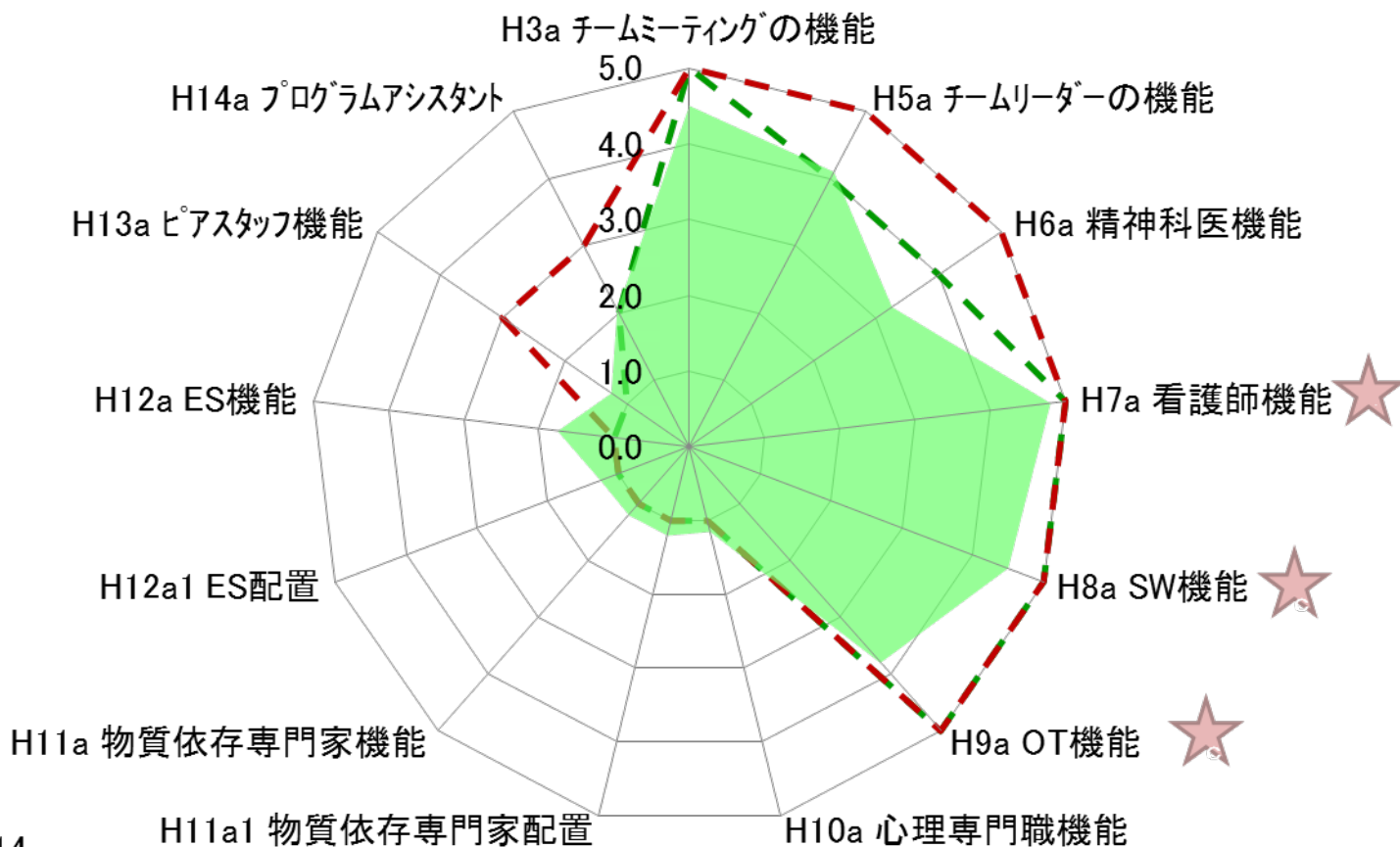
Teamぴあ2015総合

Mean Score on 2014  
(n=21)

# 人的資源



# 人的資源(A)

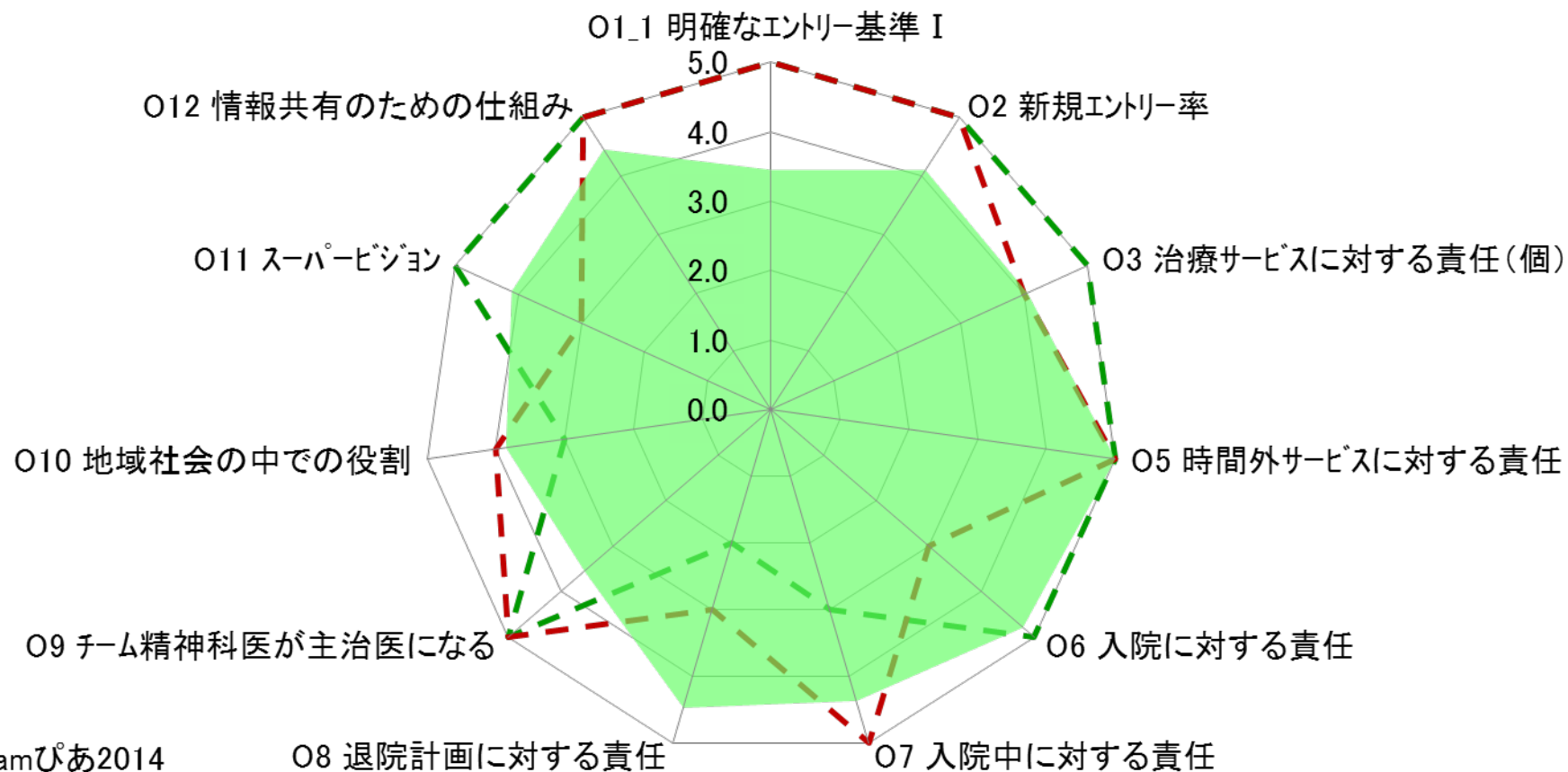


Teamぴあ2014

Teamぴあ2015総合

Mean Score on 2014  
(n=21)

# 組織の枠組み

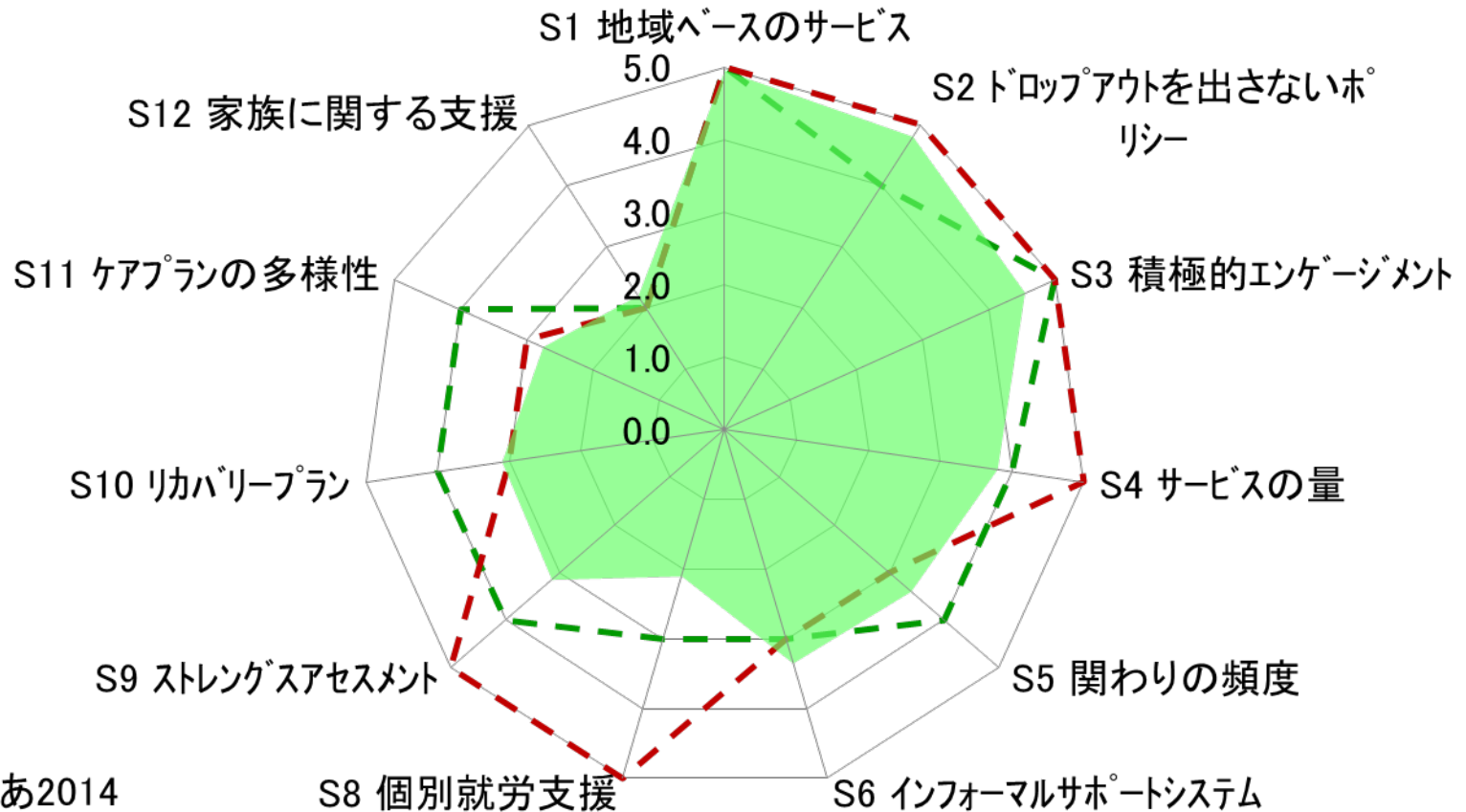


■ Teamぴあ2014

■ Teamぴあ2015総合

■ Mean Score on 2014  
(n=21)

# サービスの特徴



Teamぴあ2014

Teamぴあ2015総合

Mean Score on  
2014 (n=21)

# チームのストレングス

- ミーティングの雰囲気が良い(対等な関係性で誰でも意見が言える、複数のスタッフが発言している)
- 利用者のその人らしさが伝わってくる報告ができています
- スタッフ全員で共感したり、喜んだりしている
- 積極的に本人担当、家族担当など役割分担ができています
- スタッフの人間性と専門性がうまく融合していて関わっている
- 未受診・医療中断の人の支援が多い
- 各職種の専門性を持ちながらも、その肩書で支援していないとどのスタッフも同じことを言える
- 利用者の希望を尊重する姿勢にブレがない
- ESはいないが、就労率が高く、積極的に就労支援が行われている



# ACTのフィデリティ上の課題

- クライシスプランがあるとさらにいい
- アセスメントやケアプランのない人がいたので今後是非
- 職業専門家配置への期待（ESはいないが、就労率が高く、積極的に就労支援が行われているので）
- ACT対象とその他のケースのバランス（エフォート率の問題）